

高齢者（65歳以上）が自動車免許返納後、 通院時にタクシー代などが補償される保険

自動車免許返納後の通院費用保険 （じいばあのアッシー保険）

保険種類	生命保険×費用保険
狙い	<p>実際に今、親や私自身が直面している問題です。昨年から89歳の父の透析が始まり、週3日病院が用意したバスに乗って隣町へ通院しています。そこでもときどき検査をおこなっていて、何か異常が疑われるたびに、病院から急な連絡が入り、中核病院での検査や手術などを指示されます。父は免許返納を予定しているものの、今はまだ近くなら運転して出かけています。</p> <p>中核病院は家から車で片道40分程度かかり、診察や処置などを受けた帰りも運転して帰るのは心配なのと、医師の説明を理解しきれないこともあるので、きょうだい（1人は遠方なのと、私はこれから免許を取得予定なので実質2人）が交代で仕事を休んでドライバーを務めています。</p> <p>中には子供がいないか、いても頼れない人もいます。自治体で異なるとはいえ、免許を返納しても大した補助がなく、バスは市内の移動専用で、市外の病院への通院には利用できません。超高齢社会において、社会問題でもあります。</p> <p>福祉で足りない部分を補うサービスとして、免許返納高齢者の通院時に給付金があり、タクシー代に充てられる保険は重要です。</p>
主要ターゲット	自分や親の老後や通院リスクを自覚する40代～65歳。
商品概要	<p>主契約は定期保険。特約で、満期金付き通院費用補償。</p> <p>自動車免許返納後に病院へ通院をするたびに、通院費用補償が支払われます。距離によって、往復5000円、1万円、2万円などを設定。外来通院の領収書をスマホで写真を撮って送ることで請求し、3営業日以内に給付金が支払われます。満期金が年間の請求上限。満期金の運用利率が高ければ少しプラスになる。請求がない場合は、1年ごとに満期金を受け取ることができる。請求があっても、満期金との差額分を受け取れる。</p>
保険金額と保険料例	<p>保険金額100万～300万円。満期金付き通院費用補償特約は5～50万円から選択。</p> <p>保険料は、保障額や満期金額、年齢、性別で異なる。高くても1万円程度。</p>
保険金受取（支払事由）	<p>主契約（定期保険）：死亡・高度障害・要介護4以上</p> <p>特約（満期金付き通院費用補償）：自動車免許返納後に病院へ通院時。請求がなかった場合は、1年ごとに満期金を受け取れる。請求があっても、満期金との差額分があれば受け取れる。</p>

【投票者のコメント】

- 公益性という面では満点だと思います。革新性や消費者への訴求については大いに評価できると思いました。
- 免許返納のきっかけとなる画期的な商品だと感じました。
- 社会課題の解決という観点で興味深いです。
- 否応なしに高齢化社会がやってきております。
特に、山間辺境地域に住んでおられる年配者にとっては深刻な問題だと思います。そのような中、少しでも費用の足しになれば居住環境も変わってくると思います。そのような中、需要に合った保険だと思います。
- 少額短期保険事業者にしつつくれない保険だと思いました。
- 高齢者が引き起こす交通事故などが社会問題化しているなか、社会的意義という観点で評価して、投票しました。

【受賞のコメント】

この度は、非常に輝かしい賞を受賞しまして、大変光栄に思っております。

ちょうど、私が直面している悩みを保険にしてみました。免許返納という社会問題に選んでいただき、本当にありがとうございます。

競合などもあり、厳しい環境があるなかですが、しっかりと持続していただき、長く安心を提供していただきたいという期待があります。一般の保険ではカバーできないような社会保障や福祉のすき間のすき間の所まで手が届く、そこにニーズがある限り、いろいろな商品を開発していただいて、しかもタイミングよく機動性をもって開発していただきたいと思っております。

ぜひ、これからも人々に本当に寄り添うような保険を作っていただいて、長く安心できる保障をしていただきたいと期待しております。